

日本の習慣とタイの習慣

Japanese and Thai Culture

ユービッタヤー パピモン

Phapimol Yoovidhya

82-271 : Intermediate Japanese I

この作文では日本の習慣とタイの習慣について書こうと思う。日本には、習慣がたくさんある。

先ず、日本人は知らない人や目上の人だったら話す時に姓を使う。もし、目下の人や仲の良い友達だったら、ファーストネームを使ってもいい。次に日本人は、目上の人と話す時に敬語を使う。目上の人と話す時に敬語を使わなかったら、とても失礼だ。最後に、日本人は目上の人には目上の人 会ったら、おじぎをするが、その人が遠くにいたら、頭を少し下げたほうがいい。もし、遠くの人が友達だったら、手をふるだけでいい。

私の国、タイの習慣と日本の習慣は違う。先ず、タイでは、姓を使わないでファーストネーム使う。時々、こうしきの時には姓も使う。第二に、タイ語には敬語がないが、文末につける言葉がある。男性の言葉に「クラブ」、女性には「カ」を使う。第三にタイの習慣では、目上の人には会った時におじぎをしないで「ワイ」をする。「ワイ」というのは、ちょっと頭を下げて祈る時の動作のようにするっていう意味だ。目下の人と友達には「サワスディー」と言うだけでいい。

日本人と違い、タイ人の姓は難しくて長いから、姓はあまり使われない。

結論として、いろいろな国の習慣はとてもおもしろい。違うところがあって、同じところもある。日本へもう一度行きたいと考える。自分の目で日本の習慣をもっと見てみたいから。

日本のあいさつ言葉とタイのあいさつ言葉

Japanese and Thai Greetings

ユービッタヤー パピモン

Phapimol Yoovidhya

82-271 : Intermediate Japanese I

この作文ではあいさつ言葉について書こうと思う。日本のあいさつ言葉はたくさんあって、いろいろな時に使う。

日本人はあいさつをした後で、よく天の話をする。例えば、夏の日に「今日は暑いですね」と言うのはふつうだ。次、同じ日に二回会ったとき、あいさつをするが、何も言わないで会釈する。たしかに、日本の生活にあいさつは大事なことだ。でも、知らない人には日本では全然あいさつをしない。もしその人が毎日見かける人だったら、あいさつしないのは失礼だ。

「How are you?」というのは日本語に当たる言葉がないが、病人に会った時としばらくぶりで会った時に当たる言葉がある。「いかがですか」と「お元気ですか」と言う。

日本人と違い、タイ人はあいさつをしてから天気の話をしてしない。なぜなら、タイの天気は雨に日と晴れた日の二つしかないからだ。タイの季節はおもしろくない。同じ日に二回会った時、目上の人なら、日本と同じく私たちも会釈する。でも、友達なら、私たちは手をふる。日本人と同じく知らない人にはタイ人もあいさつをしない。ちょっとこわいからだ。タイ語には、日本語

と違い、「How are you?」に当たる言葉がある。「ペンガイバンク」と言っ
て、その決まり文句はいつも使う。とても便利な文句だ。

あいさつ言葉は国によって違う。一つの国も、場所によって違う。いろい
ろな理由がある。例えば、季節のせいでもタイ人は天気の話をしてない。あいさ
つ言葉の同じところは、日本とタイの決まり文句は同じ始まりがあると思う。
例えば、その二つの国で、仏教は有力だとか、両国はアジアにあるとか。い
ろいろな言語のあいさつ言葉は難しいと考える。